

同志社大学 商学部

学習指導

商学総合・フレックス複合
共通事項



2026年4月

卒業に必要な単位数は…？

1 2 6 単位

ただし！！

いくつかの条件をクリアし
かつ

1 2 6 単位以上を修得しなければならない

気になる留年率…

2026年3月卒業（2022年度生）の場合

891名中133名が4年間で卒業不可

約 14.9%

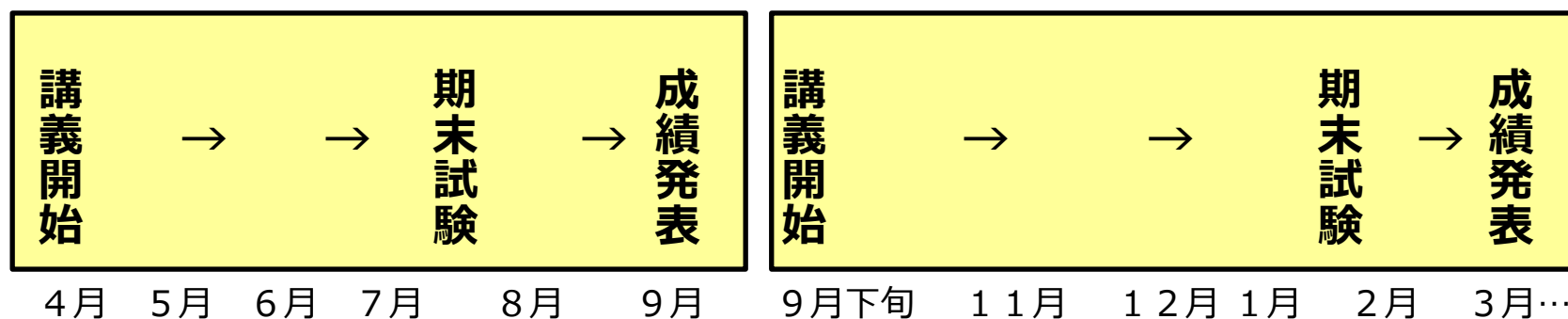
約7人に1人は4年間で卒業できないことに…

**カリキュラムを正しく理解し
計画的に登録履修することが重要！！**

1 年間はどうなスケジュール？

セメスター制度

**1 年間を春学期と秋学期に分け
授業・成績評価をおこなう制度**



- 基本的に「15週間の講義＋学期末試験」で構成される
- 科目登録は春学期開始時に秋学期分を含め1年間分行う
- ほとんどの科目は1セメスターで2単位
(外国語科目や実技科目など例外もあり)

授業の進行イメージ

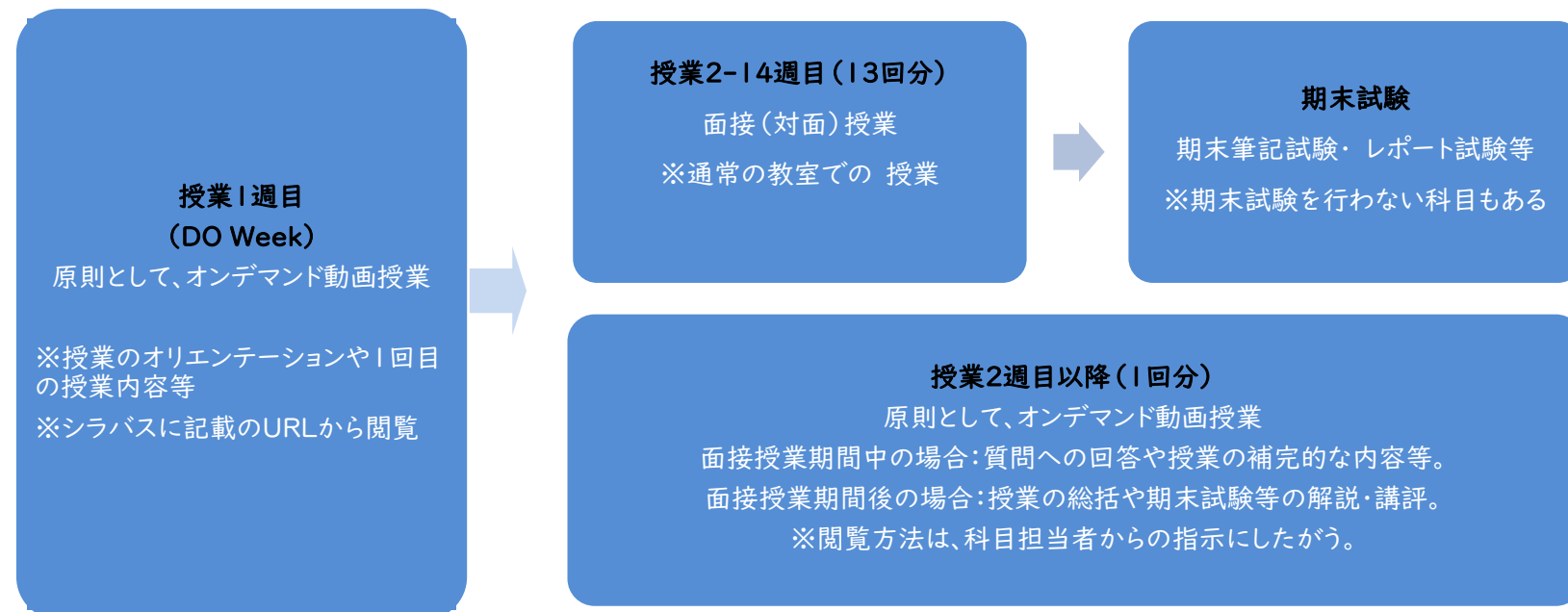
通常の教室での授業は13週の授業期間に受講し、残り2週分の授業はオンデマンドで受講することを基本とします。

授業1週目(DO Week)のオンデマンド配信はシラバスからURLを確認、受講の上、指示された課題等に取り組んでください。具体的な受講手順については大学HPに掲載していますので、以下のURL、QRコード等から詳細を確認してください。

また、授業2週目以降に行われるオンデマンド配信の受講方法については科目担当者からの指示に従ってください。

■ DO Weekから始まる新たな学び

https://www.doshisha.ac.jp/students/new_calender/index.html



シラバスについて

シラバスとは、各科目の詳細を示したもの。

「時間割」「概要」「到達目標」「授業計画」「成績評価基準」
「授業形態」「テキスト」などを確認することができる。

シラバス検索システム

(<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>)

授業の第1週目（DO Week）のオンデマンド授業は、
シラバスに記載のURLより参加すること。

判定基準

A・B・C・D・Fの5段階評価

合格＝単位取得

不合格＝単位なし！！

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

成績評価は…？

A ・ B ・ C ・ D ・ F の5段階評価

合格 = 単位取得

不合格 = 単位なし！！

成績評価の平均が一目で分かるのが…

G P A 制度 (GPA = Grade Point Average)

各科目の成績を5段階で評価し、1単位あたりの評定平均値を算出

Aの単位数
×4.0

Bの単位数
×3.0

Cの単位数
×2.0

Dの単位数
×1.0

Fの単位数
×0.0

= **G P A**

評価（A～F）がついた単位数の合計

成績評価の平均が高い → **G P A** **高**

成績評価の平均が低い → **G P A** **低**

商学部のカリキュラムを図で表すと…（履修要項P14）

商学部カリキュラムの概要（5学系）

導入科目	アカデミック・リテラシーⅠ					アカデミック・リテラシーⅡ	ビジネス・トピックス				
入門科目						簿記学Ⅰ・Ⅱ					
						基本統計学					
						現代ビジネス					
学系基礎科目Ⅰ	経済・歴史学系		商業・金融学系		貿易・国際学系		企業・経営学系		簿記・会計学系		
	経済学		商業学		国際経済学		経営学		会計学		
学系基礎科目Ⅱ	ミクロ経済学		流通論		貿易論		経営管理論		簿記学Ⅲ		
	マクロ経済学		マーケティング論		貿易業務論		経営組織論		工業簿記Ⅰ		
	計量経済学		金融論		国際金融論		経営戦略論		財務会計論		
	商業史		証券論		国際商取引論		経営史		監査論		
展開科目	経済変動論 市場と人間 経済統計分析 戦略の経済学 日本商業史 現代商業史 オペレーションズ・リサーチ		商品学 観光論 交通論 物流システム論 消費者行動論 マーケティング・リサーチ 貨幣論 銀行論 金融政策論 ファイナンス論 企業金融論 保険論 リスクマネジメント 金融システム論 [15年度生～] 商業・金融のための統計数理 [13、14年度生]		世界経済論 現代国際金融 経済統合論 欧米経済論 発展途上国経済論 アジア経済論 国際ビジネス・コミュニケーション論 国際電子商取引論 貿易契約論 貿易外国語（英語） [22年度生～] 貿易外国語（英） [13～21年度生] 貿易外国語（中国語） [22年度生～] 貿易外国語（中） [13～21年度生]		労務管理論 生産管理論 現代企業論 ソーシャル・マネジメント論 [22年度生～] 公企業論 [13～21年度生] 中小企業論 経営分析論 経営統計論 ビジネス・リサーチ 国際経営論 技術経営論 事業システム論 コーポレート・ガバナンス論		簿記学Ⅳ 工業簿記Ⅱ 財務諸表論 制度会計論 情報会計論 管理会計論 原価計算論 税務会計論 国際会計論 財務諸表監査 財務諸表分析		
	展開特講科目		展開特講科目		展開特講科目		展開特講科目		展開特講科目		
実践科目	実践科目										
専門外国語科目	外国書講読（英語）※2021年度以前生：外国書講読（英） 外国書講読（他） Business English 専門外国語特講										
演習科目	演習Ⅰ 卒業研究演習Ⅰ		演習Ⅱ 卒業研究演習Ⅱ		演習Ⅲ 卒業研究演習Ⅲ						
隣接科目	経済・法律科目										
教養科目	全学共通教養教育科目（一般教養・語学・体育）										
自主選択科目	大学コンソーシアム京都単位互換科目等										

5つの学系

- 経済・歴史学系
- 商業・金融学系
- 貿易・国際学系
- 企業・経営学系
- 簿記・会計学系

基礎を学ぶ



全体を広く学ぶ



専門性を高める



研究成果を出す

導入科目

大学での学びに必要な基本的技能を学ぶ

入門科目

専門科目を学ぶ上で備えておくべき入門的な知識を修得する

学系基礎科目

広い視野と基礎的知識を身につける

学系展開科目

専門領域を深く学習する

実践科目

専門的知識・技能を修得する

演習科目

演習（ゼミ）＋卒業研究専門領域を深く学習する

その他

自分の興味関心に応じて様々な科目を履修可

年間で何単位登録できるの…？

学年別 最高・最低登録単位数

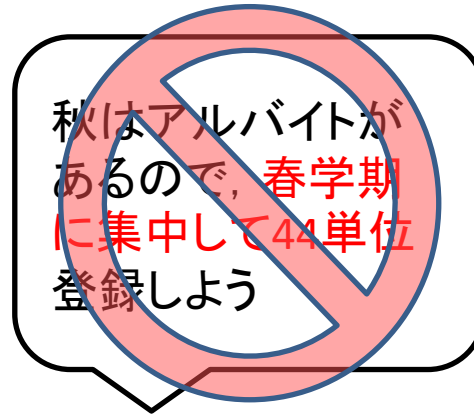
	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
年間最高登録単位数	4 0		4 4		4 0		4 8	
学期最高登録単位数	3 0	3 0	3 4	3 4	3 0	3 0	4 6	4 6
学期最低登録単位数	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	1 0	2	2

年間最高登録単位数を超えることはできない。
それぞれの学期の最高・最低登録単位数の
範囲で計画的に登録履修すること！！

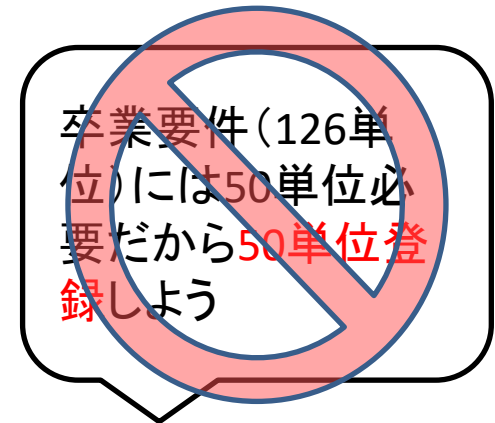
単位の取得について



1年生
Aくん



2年生
Bさん



4年生
Cくん

免許・資格の取得を考えている方へ…（履修要項P30、P40）

免許科目の取り扱いについて

免許・資格を取得するためには商学部の専門科目だけではなく
免許・資格関係の科目を履修しなければならない

1 1 類 自主選択科目 や 他学部設置科目 など

1 1 類 自主選択科目

として登録履修

卒業必要単位に算入される

または

（年間最高登録単位数に収まらない時）

免許・資格関係科目

として登録履修

卒業必要単位には算入されない

→ 「種別欄」に「M」をつけて登録

免許科目のしるし

卒業のためではなく
免許・資格を取得するための
登録方法

最高登録単位数に	卒業必要単位に	GPAの	免許・資格科目として
含まない	算入できない	対象とならない	有効

1 課程：1 8 単位まで 2 課程以上：2 2 単位まで
免許科目として = 「M登録」が可能

教職課程・博物館学芸員課程・図書館司書課程・学校図書館司書教諭課程
それぞれの課程を1つと数える

以上が商学総合コース・フレックス複合コース共通の内容です

続いて…

コース別の説明

